

漁海況速報

20-8号

平成20年2月22日

和歌山県農林水産総合技術センター 水産試験場

<海況>

<各地の定地水温>(単位:℃、午前9時)勝浦は栽培センター、加太は北部栽培センターの提供。()は平年値との差
平年値:串本東西は1971-2000年、勝浦は1980-2000年

	2月 15日	2月 16日	2月 17日	2月 18日	2月 19日	2月 20日	2月 21日	平均値
加太	10.2 (-)	- (-)	- (-)	9.7 (-)	9.7 (-)	9.7 (-)	9.7 (-)	9.8 (-)
串本西	14.5 (- 0.8)	14.0 (- 1.3)	14.7 (- 0.6)	15.4 (+ 0.0)	15.6 (+ 0.2)	15.6 (+ 0.2)	15.5 (+ 0.1)	15.0 (- 0.3)
串本東	16.0 (+ 0.4)	15.3 (- 0.3)	15.2 (- 0.4)	15.4 (- 0.2)	15.2 (- 0.5)	15.6 (- 0.1)	15.4 (- 0.3)	15.4 (- 0.2)
勝浦	13.8 (- 0.4)	14.5 (+ 0.3)	14.0 (- 0.3)	13.3 (- 1.1)	13.3 (- 1.1)	13.7 (- 0.7)	14.1 (- 0.3)	13.8 (- 0.5)

<コメント> 串本西で15,16日にやや低め~かなり低めの水温であったが、17日から昇温して平年並みとなった。その他の地点では概ね平年並みの水温で推移し、大きな変化もみられなかった。

<先週の漁況>

平成20年2月15日から平成20年2月21日

(比較は前週との比較)

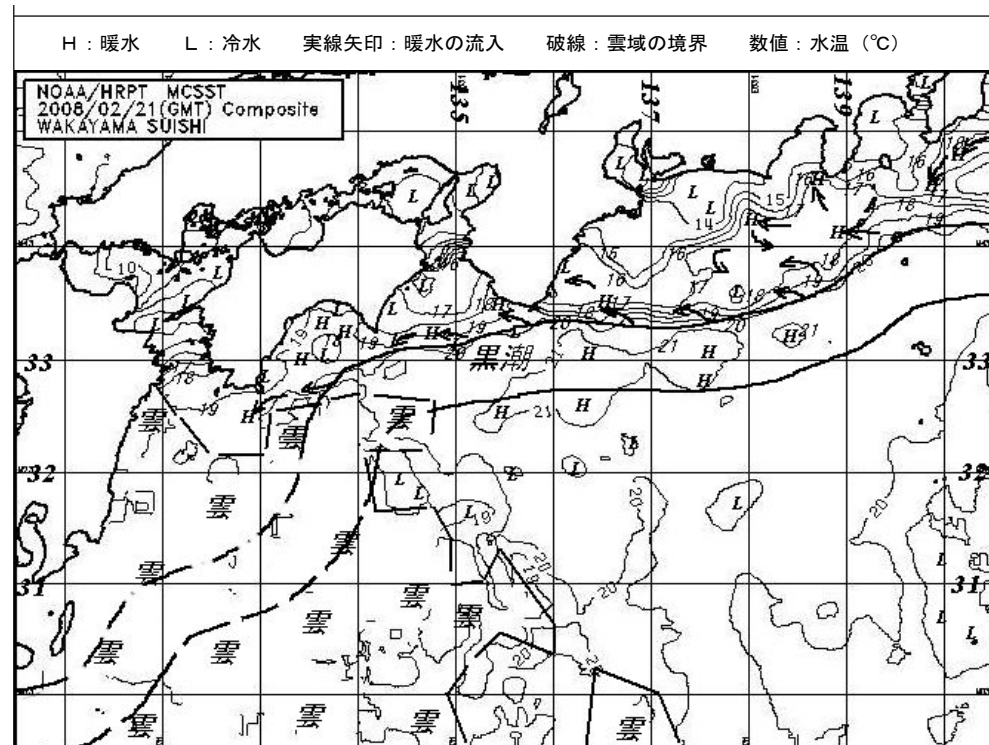
単位:Kg

まき網	比井崎	御坊	田辺	南部	串本	計	比較	ひき縄	御坊	田辺	すさみ	串本	勝浦	計	比較
マイワシ							=	カツオ		400	622	5,244	73	6,339	+
サバ	2,365	1,205	12,170		8,682	24,422	-	キハダ			79	150		229	-
マアジ	630	960	1,040			2,630	+	ビンナガ		168	362	7,055	362	7,946	-
マルアジ	17,545	32,420	50,020			99,985	+	出漁日数	6	2	1	6	2	17	=
ムロアジ							=	延べ隻数	42	6	19	90	6	163	-
カタクチ							=	鯖延縄	勝浦	比較	定置網	太地	宇久井	計	比較
マルソウダ							=	クロマグロ	570	+	フリ	1,667	438	2,105	+
ウルメ							=	キハダ	15,171	-	ワラサ	90	1,195	1,285	+
キビナゴ							=	メバチ	18,117	-	マアジ	100		100	-
								ビンナガ	131,074	-					
出漁日数	1	1	1	出漁なし	1	4	+	水揚げ日数	5		出漁日数	6	6	12	+
延べ隻数	2	1	5		1	9	+	水揚げ隻数	30	-	網持回数	9	10	19	+

釣り	御坊	田辺	すさみ	串本	勝浦	計	比較	船びき網	西脇	箕島	栖原	南部	田辺	計	比較
メジロ				406		406	+	シラス	225			40	575	840	+
スルメ				94	82	176	-	イカナゴ	7,198	2,810	7,063			17,071	+
サバ							=	出漁日数	3	2	6	1	2	14	+
タチウオ		254				254	-	延べ隻数	16	6	16	2	8	48	+
イサキ	66	408				474	+	棒受網	南部	串本	勝浦				
マアジ		3				3	+	ウルメ			42			42	+
エソ							=	マイワシ			18			18	-
ブダイ							=	マアジ			13			13	-
マルアジ							=	サバ							=
出漁日数	6	4	出漁なし	6	2	18	=	出漁日数	出漁なし	出漁なし	2			2	-
延べ隻数	**	**		61	5	66	+	延べ隻数			3			3	-

<特徴的な事項など>

曳縄:御坊 タチウオ 1,560kg
定置網:宇久井 スルメイカ 1,990kg, 太地 スルメイカ 1,350kg
船曳網:栖原 シリヤケイカ 8,263kg



- (特徴) 低気圧が近づいており、雲が広がって一時的に雨が降った。
- 黒潮は九州東岸~土佐湾西部で大きく離岸、室戸岬~潮岬で接岸した後、熊野灘~遠州灘沖を東へ直進し、三宅島の南側を通過している。(N型流路)
 - 潮岬沖の黒潮北縁は10マイル前後。黒潮本流の表面水温は20~21℃台。
 - 紀伊水道外域は16~17℃台の水温。紀伊半島西岸沿いに暖水が流入し、瀬戸崎付近まで達している。水道入口付近には北東~南西に延びる13~16℃の潮目があり、水道内部は11℃前後の水温。
 - 熊野灘南部の檜野崎付近から東に延びる潮目がみられ、中部は16℃台、北部は14~15℃台の水温。また、伊豆半島沖から17℃以上の黒潮系暖水が引き続き遠州灘沖まで流入している。
 - 調査船「きのくに」による2/21の調査結果によると、紀伊水道外域(瀬戸崎~市江崎)沿岸の水温は16.6~18.6℃。潮岬沿岸は19.1℃で2.0ノットのESE向流。
 - 潮岬灯台下からの目視観察によると、下り潮(東向流)の状況は次のとおり(2/22、暫定値)。
2/10:ゆるい下り潮、2/11-15:下り潮ストップ、2/16-17:下り潮ストップ?、2/18-22:下り潮。
- ◆iFAX(アイファックス)サービスでこの情報をご自宅へ入手できます。必要な手順は以下です。
①iFAX基本契約:NTTフリックダイヤル0120-414924に電話し、オペレーターの指示に従って基本登録(無料)
②入手操作:受話器を上げた状態でダイヤル003501を押す→アップ(音を確認)
→#284 5008861327 *1 ## を押す→受話器を置く この情報は不定期発行です。
- ◆和歌山県ホームページ(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>)や(<http://www18.ocn.ne.jp/~wasuishi/>)でカラー画像情報を見ることが出来ます。
和歌山県のホームページでは **和歌山県情報館**→仕事と産業の情報→水産→人工衛星画像海況速報
◆携帯電話iモード用アドレスは、<http://zekkoucho.com>